

1 今回の講義の内容

命題 2.6 から, 教科書 45 ページ, 2.9 節の最後まで. 飛ばし気味でいきます.

ハイライト

- 2.8 節
 - 複数のフォーマリズムを行き来すると, 便利!
 - 与えられたオートマトンを用いて, 新しいオートマトンを構成する.

レポート課題 (復習問題)

今回はなし!

2 次回の講義の内容

2015.10.23 (Fri) ——教科書 2.10 節の終わり (p.57) まで.

ハイライト

- 問題: 「最小オートマトンは存在するか? 作れるか?」
- Myhill-Nerode の定理 (p. 47, 定理 2.16): オートマトン, regular expression に加えての, 3 つ目の特徴付け

レポート課題 (予習問題)

1. 教科書の練習問題 2.9 (p. 54) を一つ解け.
(アルゴリズム 2.1 と, 例 2.18 を読んで, とにかくどうか問題を解いてみてください. そのアルゴリズムでなぜうまく行くかを講義で説明します)